

様式第 4 - ③ 創業者等・災害発生前に売上高等を計上している期間がない場合

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 4 号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

小山市長 様

申請者
住 所 _____
氏 名 _____

私は、_____ (注) の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 4 号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 (1) 売上高等 _____

(イ) 最近 1 か月間の売上高等 _____

減少率 _____ % (実績)

※小数点第2位以下切り捨て

$\frac{B - A}{B} \times 100$

A : 災害等の発生後における最近 1 か月間の売上高等 _____ 円

B : A を含む最近 3 か月間の月平均売上高等 _____ 円

(ロ) 最近 3 か月間の売上高等の実績見込み _____

減少率 _____ % (実績見込み)

※小数点第2位以下切り捨て

$\frac{D - (A + C)}{D} \times 100$

C : A の期間後 2 か月間の見込み売上高等 _____ 円

D : A を含む最近 3 か月間の売上高等 _____ 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由 _____

小商第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

認定者名 小山市長 浅野 正 富

本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

(注) には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

(留意事項)

- ① 本様式は、業歴 3 か月以上 1 年 1 か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情があり、災害発生前に売上高等を計上している期間がない場合に使用します。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

(申請書4-③・確認書)

創業者等・災害発生前に売上高等を計上している期間がない場合

確認書

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請に記載されている売上額等は下記のとおりで相違ないことを確認致しました。

記

1. 認定申請者 住所 _____

氏名 _____

2. 申請者全体の売上高等

申込年		前年	
A 直近	年 月	B 平均	月平均 D ÷ 3
	円(実績)		円
C 直近 2月後	年 月	D 直近 + 直近 2月前	※Aの額を転記
	円(見込)		円(実績)
	年 月		年 月
	円(見込)		円(実績)
			年 月
			円(実績)
計	A + C	計	D
	円		円

令和 年 月 日

確認金融機関

住 所

金融機関名

印